

2022年度 取締役会実効性評価に関する結果の概要について

2023年6月23日

日本 KFC ホールディングス株式会社

当社は、持続的な成長と企業価値向上のために、取締役会の実効性を評価・分析し、課題を認識し改善を図る目的で、毎年少なくとも1回、取締役会の実効性評価を実施しております。

今般、2022年度の実効性評価（2022年4月1日から2023年3月31日までに開催された取締役会）について、以下のとおり評価を行いましたので、その結果の概要を報告いたします。

1. 評価のプロセス

評価にあたっては、全取締役（社外取締役、取締役監査等委員を含む8名）を対象として、アンケート調査（全21問）を行いました。設問ごとに、5段階で評価する方式としており、該当項目に関する自由コメント欄を設けています。

〈主要な設問テーマ〉

- 取締役会の構成について
 - 人数、開催頻度、社外取締役の比率等について
- 取締役会での議題・議論について
 - 取締役会に提出される資料の内容・分量、取締役会の雰囲気について
 - 付議基準の見直しの必要性、より中長期的な議題の選定について
- その他
 - コンプライアンスや内部統制に関する体制の実効性について
 - 取締役に対するトレーニングについて

その回答結果を踏まえて2023年5月17日開催の実効性評価において、取締役会の実効性について議論を行い、その評価と今後の対応を確認いたしました。

2. 評価結果の概要

上記のアンケート結果をもとに取締役会において議論を行い、現状を分析した結果、当社の取締役会は適切に機能し、十分に実効性を発揮していることを確認いたしました。

3. 今後の取り組み

今年度の取締役会実効性評価を踏まえ、以下の項目については、今後の取締役会の運営で鋭意対応してまいります。

- ◆ 中長期を見据えた取締役会全体の体制についての議論の実施。
- ◆ 次期中期経営計画を策定するにあたり当社の方向性や課題についての議論の実施。
- ◆ 当社の経営の理解をより深めるため、社外取締役を交えての業務関連施設への視察等、研修の機会を提供。

以上